

ヨコハマ市民まち普請事業 平成30年度 一次コンテスト開催！ ～まちづくりに関する市民提案の公開審査会～

「ヨコハマ市民まち普請事業」は、市民のみなさんが地域の特性を生かした身近な生活環境の整備を自ら考え、つくりあげるための横浜市独自の助成事業です。2回の公開コンテストで選考された提案に対して、次年度に最大500万円の整備助成金を交付しています。（裏面「事業の流れ」参照）

今年度の募集では、**14**のグループから提案がありました。今回の一次コンテストでは、その中から二次コンテストの対象になる提案を、公開で選考します。

コンテストは、提案グループだけでなく、どなたでも入場できます。地域のまちづくりに参加するきっかけにもなりますので、それぞれのグループが創意工夫した「まちづくりのアイデア」をぜひ聞きに来てみてください。【取材の際は、直接、会場受付へお越しください。】

一次コンテスト概要

- 開催日時** 平成30年7月14日（土） 10:00～17:30（予定）
- 開催場所** みなとみらい21プレゼンテーションルーム（別紙チラシ参照）
[みなとみらい線「みなとみらい駅」より徒歩3分
／JR・横浜市営地下鉄線「桜木町駅」より徒歩10分]



3 プログラム（予定）

- 9:30 開場
- 10:00 開会
まちづくり提案の発表
(昼休み)
- 14:00 公開質疑・選考
交流タイム ※同会場で開催（無料）
- 17:30 閉会



4 ヨコハマ市民まち普請事業部会委員（五十音順）

氏名	現職（分野）
岡本 溢子	NPO法人さくら茶屋にししば理事長（まちづくり・市民活動）
男澤 誠	市民委員（公募）
河上 牧子	明治大学地域ガバナンス研究所客員研究員（都市政策）
川原 晋	首都大学東京都市環境学部教授（市民主体の地域運営・まちづくり市民事業）
塩入 廣中	市民委員（公募）
菅 博嗣	（株）あいランドスケープ研究所代表取締役（花とみどり・公園緑地）
杉崎 和久	法政大学法学部教授（公共政策）
鈴木 やよい	NPO法人横浜市民アクト理事（まちづくり）



【昨年度の一次コンテストの様子】

- 主催** 横浜市・横浜市指定NPO法人アクションポート横浜
認定NPO法人市民セクターよこはま

裏面あり

平成30年度整備提案一覧

一次コンテストにおいて、以下の提案の中から二次コンテストに進む提案を選考します。

発表順	整備提案名	提案グループ名	区名
1	歴史と環境をテーマに安心して楽しめる 里海公園づくり	富岡並木ふなだまりgionbune 公園愛護会	金沢
2	里山資源を活用！よこはま森のアトリエ	よこはま森のアーティスト	旭
3	坐れるまち「まちの止まり木プロジェクト」	桜台ビレジピープル	青葉
4	鶴見の多文化・多世代の共創拠点づくり	つみれプロジェクト実行委員会	鶴見
5	高齢者の生きがいづくり支援による健康延伸	ライフシフトセンター（LSC） 社会の窓	旭
6	あかね台熊の谷公園を災害に強い公園にする	あかね台の防災を考える会	青葉
7	誰もが気軽に集う地域交流拠点の整備	上飯田地域交流拠点運営委員会	泉
8	キーワードは発達障害！ みんながたいせつにされるまち	フルリール	神奈川
9	地域の人達と就労困難な若者をつなぐ居場所づくり	松ヶ丘居場所づくり実行委員会	神奈川
10	世代を超えた集いの場にするための拠点づくり	おもいやり隊	南
11	歴史ある稲荷神社の文化に触れながら 憩える場所づくり	コンコン小径	保土ヶ谷
12	日替わり親子カフェ&子ども食堂	親子カフェ ことろん	栄
13	東本郷公園に子どもの居場所をつくる	子ども・子育て支援委員会	緑
14	「地域遺産」である蟹井戸の湧き水場を整備する	笠間の湧き水を守る会	栄

事業の流れ（予定）

- ・30万円を限度に活動助成金を交付
- ・専門家の協力を希望するグループに
まちづくりコーディネーター等を紹介
- ・話し合いの場に市職員が同席し、アドバイスを
行う等の支援

- ・50万円～500万円の整備助成金を
交付（申請金額によります）
- ※対象経費は、設計費、工事費、工事監理費
活動経費となります。

整備提案募集
H30.4.2～6.8

一次コンテスト
H30.7.14

二次コンテストに
向けた活動

二次コンテスト
H31.1.26

市民自ら施設整備
H31.4.1～

市民自ら
維持管理

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 甲斐 泰夫 Tel 045-671-2665